

開催されます。このようなことですので、第1回のSPring-8シンポジウム(仮称)は放射光利用研究が軌道に乗り始める来年度に開催してはどうかと検討しています。

研究課題別サブグループは35チームありますが、利用フェーズに入ってからでも存続させることになっています。建設に携わったサブグループは実験装置に関して精通していますので、その実験ステーションでの放射光利用研究を踏まえて、実験ステーションの高度化に寄与します。さらに利用研究の拡大、将来展望なども行っていきます。広報誌「光彩」は建設フェーズで情報交換に役立ってきました。利用フェーズでは省力化、効率化を目論んで「SPring-8 利用者情報」にマージさせていただきます。

いよいよ10月から供用開始になりますので、PFの立ち上げの頃が思い出されます。PFの放射光源の特性は当初マシンスタディを積み重ねて徐々に向上していきました。実験ステーションの整備も若干遅れ気味の中でのスタートでした。それでも従来使用していたX線管からのX線と強度が格段に違うのを目の当たりにして興奮したものでした。PFは第2世代のX線領域専用リングとしては世界で最初のものでしたが、すでに第1世代の寄生リングが実績を上げていましたので、できるだけ早く実験を軌道に乗せたいという気持ちで張り切っていました。今回もこれに似た状況になると思われれます。前回と違うのはすでに放射光利用のノウハウを蓄積していることです。第3世代の2施設がすでに先行して稼働していますので、SPring-8は実験ステーションの機器の充実を図りつつ、本格的な研究に早急に入っていくことが期待されます。



◇ 顧問挨拶

SPring-8稼働を目前にひかえて

姫路工業大学 理学部
安岡 則武

1997年10月からSPring-8の供用が開始されます。1998年3月までの利用課題の審査が行われ、採択された課題が発表されました。放射光コミュニティの研究者が手ぐすね引いてその日の来るのを待っています。このような節目の年にSPring-8利用者懇談会の顧問を引き受けるよう要請されました。もとより微力ではありますが誠心誠意勤めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

大型放射光施設を作りたいという動きが生まれてからすでに十数年が経過しています。

そのときのリーダーであった先生方が顧問として名を連ねておられるところへ入れていただくのはまことに面映いことですが、姫路工大理学部長が代々ご指名をいただいていることで免じていただきたいと存じます。

よく言われることですが、SPring-8は追い風に恵まれて実に順調に建設されました。関係された方々の並々ならぬ努力の賜物と深く感謝します。それにしても10年、20年という長期にわたるプロジェクトは、多くの関係者の努力が結集されてはじめて成功するものです。節目のときにそれぞれキーパーソンとして力を発揮された方があって、そしてその努力がつぎの方に引き継がれて今日に至ったのであることを痛感します。そのときそのときに衝にあたられた方の努力があって、そして今日その衝にあたられる方の仕事があるということです。事務にあたられる方々がそこをきちんと押さえておられるのが小生にとって驚嘆するところであり、敬意を表すところでもあります。サイエンスに従事する者にとってもその事は自明であるにも拘わらず、たまたま節目にあたってキーパーソンの位置を占めたときに、権威や権力をふりかざしたがる人間がたまには出ることを考えると事務の方々の仕事の連続性・継続性は驚嘆に値します。放射光のようなビッグプロジェクトにおいては研究者がそうしたコミュニティにおける連続性にどれだけ配慮し、個人プレーを抑えることができるかがその科学者の評価を決定すると言えましょう。今まさにSPring-8が供用の開始をするというときにあって、キーパーソンの位置を占めておられる方々の配慮をお願いしたいと痛切に考えております。

播磨科学公園都市に居住する者のひとりとして、建設の開始から十年を越える月日が経過しているにもかかわらず、都市機能の充実が遅々として進まないことを申し訳なく思っています。1997年8月にまちびらきの時期を迎え、公園や地区センターの整備が行われ、少しはマシになりつつあります。しかし夜間人口が1000人を下回っており、しかもその大半が姫路工業大学理学部の学生・大学院生であることを考慮すれば、都市化が進まないことを理解していただけるでしょう。この数倍のちゃんとした生計を立てる人々が住み着かなければ発展はありません。SPring-8の利用が軌道に乗り、情報発信が行なわれ、それを求めて人がこの地へ数多く訪れ、そして居住することが望まれます。利用者懇談会の方々の中でSPring-8を利用される方は、この地に長く滞在し、地区センターなどを活用していただきたいと（つまりお金を落としていただきたい）と切望します。

要するにSPring-8が注目される施設として発展して行けば、すべてのことがあとからついてくるということです。皆さん方の活躍を期待しております。